

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
プレスリリース

発行日：2025 年 7 月 29 日

発信元：トヨタ・コニック株式会社／DAS LAB（ダス・ラボ）
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

滋賀の子どもたちが地域の水を調べる「水のひみつ調査隊」

—平和堂 アル・プラザ長浜で始まる市民参加型プロジェクト—

この夏、お子さんと一緒に地域の水について調べてみませんか？

地域と未来をつなぐ夏の自由研究企画「水のひみつ調査隊」が、アル・プラザ長浜で始まります。

滋賀を拠点に地域の未来を構想する「DAS LAB（ダス・ラボ）」は、この夏、アル・プラザ長浜との連携により、市民参加型の実験プログラム「水のひみつ調査隊」をスタートします。

この取り組みは、イベント参加者の小学生とその家族が、アル・プラザ長浜で配られる調査キットを活用して、自宅の水や自宅の外の“水”を採取・観察し、その水質や違いを比較するような取り組みです。調査キットには、夏の自由研究に活用できる「記録ブックレット」が同封されており、記録をそのまま自由研究課題として提出することもできます。水に関する調査結果や場所などの情報は専用フォームからオンラインで入力していただき、集まったデータから「地域の水 MAP」を作成。地域の皆さんに共有する予定です。

また、採取した水はイベント実施日にアル・プラザ長浜の店舗へお持ちいただくと、長崎大学環境科学部に送られ、さらに専門的な分析機器にかけて成分を詳しく調べます。分析結果は「地域の水 MAP」や「地下水 MAP」に反映され、より立体的に地域の水環境を理解するための基盤となります。

一人ひとりの観察やデータが集まり、みんなでつくる“地域の水 MAP”を通じて、地域の未来を考えるきっかけとなることを目指しています。

今回の試みは、アル・プラザ長浜での限定的なトライアルとして始まりますが、将来的にはこのような市民参加型の水のデータ収集が「びわ湖デジタルレイク構想」と連動し、地域の環境データをひらき、未来を共につくる動きへとつながっていくことを目指しています。

【なぜ平和堂と取り組むのか】

本取り組みは、日々多くの人が訪れるスーパーマーケットを地域との新しい関係を育む「共創と学びのハブ」として捉える実験でもあります。生活のなかにある場所で、子どもたちやその家族が水と地域環境を考えるきっかけを持ち、地域に開かれたデータや対話が生まれていく。この構想は、DAS LAB と平和堂がともに考え、生活者と未来をつなぐ取り組みとして形にしたものです。

【実施概要】

名称：水のひみつ調査隊（DAS LAB × 平和堂 連携プログラム）

場所：平和堂 アル・プラザ長浜（2階エスカレーター前特設コーナー）

対象：小学生とその家族

参加方法：店内ポスターの QR コードから申し込みフォームにアクセスし、希望日時でお申し込みください。指定日に開催される店内イベント（調査の説明や水に関する学びのワークショップ／約1時間）に参加いただき、キットを配布します。

調査キット内容：パックテスト、温度計、採水用ボトル、自由研究用ブックレット

提出方法：観察情報はオンライン入力、採取した水は店舗に持参（分析用）

調査キット配布日：2025 年 8 月 10 日(日)、11 日(月) ※各日 11 時/ 13 時/ 15 時 予約制

水の回収日：2025 年 8 月 23 日(土)、24 日(日) ※各日 11 時/ 13 時/ 15 時 予約制

【お問い合わせ先】

トヨタ・コニック株式会社／DAS LAB（ダス・ラボ） 担当：神野（ジンノ）

TEL：03-6757-8205

Email：yasumitsu_jinno@toyotaconiq.co.jp

滋賀 Future Thinking Week 公式サイト：<https://www.sftw.jp>

株式会社 平和堂 地域共創課 山本

TEL：0749-41-0370